

横浜市中央卸売市場経営展望の策定について

消費行動の変化、周辺市場や多様な流通・販売網との競争激化、卸売市場法の改正等、市場を取り巻く環境が大きく変化している中、横浜市場の活性化に向け、今後10年にわたり、市場開設者である本市と場内事業者とが一体となって、市場全体で取り組む具体的な戦略「横浜市中央卸売市場経営展望」を策定しました。

1 横浜市中央卸売市場経営展望の概要

- (1) 計画期間 令和2年度から令和11年度の10年間
- (2) 内容 「横浜地域の“食”生活・“食”文化を第一に支える食品流通拠点」を実現させることを10年後の将来像に掲げ、計画期間に市場開設者・場内事業者が具体的に取り組む内容を整理・体系化
- (3) 個別計画（具体的戦略）

○本場

【戦略1】集荷・販売力の強化
【戦略2】県内・市内関係者との関係強化
【戦略3】品質管理水準高度化
【戦略4】流通構造の効率化・高度化・システム化
【戦略5】市場流通環境高度化に向けた設備投資
【戦略6】市場プロモーションと販わり創出
【戦略7】効率的かつ安定的な市場運営体制の整備

○食肉市場

【戦略1】市場関係者と連携した取組の強化
【戦略2】高品質で安全・安心な食肉を供給
【戦略3】食品流通の基幹的インフラとしての機能強化
【戦略4】食肉の消費拡大に向けた積極的なプロモーション

2 横浜市中央卸売市場経営展望の策定経過

- 平成29年1月 附属機関である横浜市中央卸売市場開設運営協議会に諮問
開設運営協議会において、経営展望策定ワーキンググループを設置
- 平成29年5月～ 経営展望策定ワーキンググループ等で審議（本場16回、食肉市場12回）
開設運営協議会に進捗状況の報告（計2回）
- 令和元年7月～ 開設運営協議会にて審議（計5回）
- 令和2年6月 第2回市会定例会に経営展望（素案）を報告
- 令和2年7月 経営展望（素案）の市民意見募集の実施
- 令和2年9月 第3回市会定例会に経営展望（原案）を報告
- 令和2年10月 開設運営協議会から答申を受け、経営展望を策定

3 横浜市中央卸売市場経営展望策定後の取組について

今後は、場内事業者の皆様と連携を図りながら、策定した横浜市中央卸売市場経営展望の具体化に向けた取組を進めていきます。

お問合せ先	
経済局中央卸売市場 本場 運営調整課 長	宮島 大輔 Tel 045-459-3321
食肉市場運営課経営担当課長	古川 聡 Tel 045-511-0494